

科目名	フェイシャルエステティック		Subject	Facial Esthetics				
サブタイトル	カウンセリング（肌タイプ分析）とフェイシャル技術の習得。							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP 1 知識・技能	DP 2 主体的行動力	DP 3 課題解決能力	DP 4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP 5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP 6 美しく生きる力を実践できる能力
1 年	後期	選択						
授業形態	単位	時間						
実習	2 単位	60 時間	◎		○	○		
ゲストスピーカー招聘回		なし						
教員名	峯脇 真弓			メールアドレス	mayumi.minewaki@・・・			
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】							
実践的教育	〇エステティシャン・化粧品メーカー・美容皮膚科の経験を基に実践に即した内容としている。							
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。							

科目の概要								
肌分析に必要なカウンセリング技術とアドバイスに必要な知識を身につけることができる。肌トラブルに対応したフェイシャル技術を習得できる。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	○	-	-	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP1	肌分析に必要なカウンセリングを実施することが出来る。肌トラブルにあったフェイシャル技術ができる							
DP3	様々な肌悩みを持った方の状態や心理状況を理解し改善に必要な技術やアドバイスができる							
DP4	様々な肌悩みを持った方の状態や心理状況を理解できる							
教科書・教材								
教科書	教員作成資料・配布プリント							
参考文献	なし							
各自準備教材	実習着（美容師コース）、室内履き、バスタオル1枚、フェイスタオル4枚、筆記用具							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	70%	30%	-	-	-	-	-	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
定期試験の要点について、授業内で解説致します。								
履修上の条件・注意								
メイクを落とし素肌になります。また、相モデルになり相手の素肌に触れ技術を行います。								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
一般社団法人 日本エステティック協会 認定フェイシャルエステティシャン資格：資格取得希望者は、別途、受験料とテキスト代（計：10,000円：2025年12月現在）がかかります。								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション ベッド・ワゴンセッティング	フェイシャルエステティックの目的を知り、実習に必要な準備ができる。	配布資料（準備）の内容を確認する。 様々な肌状況を調べる。	60 分
第 2 回	事前準備（消毒・ターバン） クレンジング技術①	手指の消毒とモデルへの準備（ターバン）を実施出来る。クレンジング技術を実施できる。	配布資料（準備）の内容を確認する。 クレンジング技術の手順を確認し、手を動かす。	60 分
第 3 回	クレンジング技術②	クレンジングの目的を理解し、クレンジング技術を実施できる。	配布資料（準備）の内容を確認する。 クレンジング技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 4 回	マッサージ技術①（軽擦法 実施）	マッサージ技術（軽擦法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 5 回	マッサージ技術②（軽擦法 効果・目的）	マッサージ技術（軽擦法）の効果・目的を理解しマッサージ技術（軽擦法）を実施する。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60 分
第 6 回	マッサージ技術③（強擦法 実施）	マッサージ技術（強擦法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 7 回	マッサージ技術④（強擦法 効果・目的）	マッサージ技術（強擦法）の効果・目的を理解し、マッサージ技術（強擦法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）	60 分
第 8 回	マッサージ技術⑤（揉捻法 実施）	マッサージ技術（揉捻法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 9 回	マッサージ技術⑥（揉捻法 効果・目的）	マッサージ技術（揉捻法）の効果・目的を理解し、マッサージ技術（揉捻法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60 分
第 1 0 回	マッサージ技術⑦（打法 実施）	マッサージ技術（打法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 1 1 回	マッサージ技術⑧（打法 効果・目的）	マッサージ技術（打法）の効果・目的を理解しマッサージ技術（打法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60 分
第 1 2 回	マッサージ技術⑨（振動法 実施）	マッサージ技術（振動法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 1 3 回	マッサージ技術⑩（振動法 目的・効果）	マッサージ技術（振動法）の効果・目的を理解し、マッサージ技術（振動法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60 分
第 1 4 回	マッサージ技術⑪（圧迫法 実施）	マッサージ技術（圧迫法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60 分
第 1 5 回	マッサージ技術⑫（圧迫法 目的・効果）	マッサージ技術（圧迫法）の効果・目的を理解し、マッサージ技術（圧迫法）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第16回	マッサージ技術⑬（6手技）	マッサージ技術（6手技）を実施できる。	配布資料（技術）の内容を確認する。 マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60分
第17回	カウンセリング①（肌状態見分ける方法・肌タイプ特徴）	肌状態の特徴を理解し肌タイプを選択できる。肌タイプの判断に必要なカウンセリングを実施できる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。	60分
第18回	カウンセリング②（肌タイプ判断）	カウンセリングを実施できる。 肌状態を診て肌タイプを選択できる。	自分の肌を観察し肌タイプを判断し特徴を記入し記録を残す。肌の特徴に合った様々なアドバイスを調べる。	60分
第19回	カウンセリング③（肌タイプアドバイス）	カウンセリングを実施できる。 モデルの肌状態や肌タイプに合ったアドバイスができる。	友人・家族の肌を観察し肌タイプを判断し特徴を記入し記録を残す。肌の特徴に合った様々なアドバイスを調べる。	60分
第20回	カウンセリング④ 化粧品選定（マスク）	カウンセリングを実施できる。 肌状態や肌タイプに合った化粧品（マスク）を選定しマスク塗布を実施できる。	様々な化粧品の効果・目的を調べる（化粧品成分）。	60分
第21回	カウンセリング⑤（手順理解） クレンジング技術③（手順理解）	カウンセリングを実施できる。 正確な手順でクレンジング技術を実施できる。	クレンジング技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60分
第22回	カウンセリング⑥（肌タイプ状態理解） マッサージ技術⑭（6手技 実施）	カウンセリングを実施できる。 正確な手順でマッサージ技術を実施できる。	マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60分
第23回	カウンセリング⑦（肌タイプ根拠理解） クレンジング技術④（6手技 目的・効果）	カウンセリングを実施できる。 正確な手順で指定時間に合わせてクレンジング技術を実施できる。	マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60分
第24回	カウンセリング⑧（肌タイプ適合アドバイス） マッサージ技術⑮（6手技 手順理解）	カウンセリングを実施できる。 正確な手順で指定時間に合わせてマッサージ技術を実施できる。	マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。 技術を振り返り課題を見つける。	60分
第25回	技術力チェック①（フェイシャルエステティック技術・カウンセリング 実施）	クレンジング技術～カウンセリング～マッサージ技術～仕上げの流れで指定時間内に技術をスムーズに実施できる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。クレンジング技術・マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する。	60分
第26回	技術力チェック②（フェイシャルエステティック技術・カウンセリング 目的・効果）	クレンジング技術～カウンセリング～マッサージ技術～仕上げの流れで指定時間内に技術をスムーズに実施できる。マッサージ手技の目的効果を回答できる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。クレンジング技術・マッサージ技術の手順を確認しながらウィッグで実技練習する（時間測定する）。	60分
第27回	技術力チェック③（フェイシャルエステティック技術・カウンセリング 肌分析）	クレンジング技術～カウンセリング～マッサージ技術～仕上げの流れで指定時間内に正確に技術を実施できる。正しい肌分析ができる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。クレンジング技術・マッサージ技術の手順を確認しながら友人・家族で実技練習する。	60分
第28回	技術力チェック④（フェイシャルエステティック技術・カウンセリング 肌タイプ適合アドバイス）	クレンジング技術～カウンセリング～マッサージ技術～仕上げの流れで指定時間内に正確に技術を実施できる。正しい肌分析ができる。マッサージ手技の目的効果を回答できる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。クレンジング技術・マッサージ技術の手順を確認しながら友人・家族で実技練習する。	60分
第29回	技術力チェック⑤（フェイシャルエステティック技術・カウンセリング 肌タイプ根拠）	クレンジング技術～カウンセリング～マッサージ技術～仕上げの流れで指定時間内に正確に技術を実施できる。正しい肌分析ができ、その根拠を述べる事ができる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。クレンジング技術・マッサージ技術の手順を確認しながら友人・家族で実技練習する（時間測定する）。	60分
第30回	技術力チェック⑥（フェイシャルエステティック技術・カウンセリング 肌分析の根拠を述べアドバイス）	クレンジング技術～カウンセリング～マッサージ技術～仕上げの流れで指定時間内に正確に技術を実施できる。正しい肌分析ができ、その根拠を述べる事ができる。適切なアドバイスができる。	配布資料（肌タイプ判断基準・カウンセリングの流れ）の内容を確認する。クレンジング技術・マッサージ技術の手順を確認しながら友人・家族で実技練習する（時間測定する）※振り返り課題を見つける。	60分